

# 小川道場支援会通信

多くの才能ある子どもたちに未来を。

2013



## 一道場長挨拶

湘南の夏が賑わう季節となりました。皆様益々のご健勝のことと存じ上げます。

さて、今号も皆様に嬉しいお知らせを伝える事となりました。先ずは団体戦ですが先月15日に東京武道館にて開催された第23回マルちゃん杯関東少年柔道大会に於いて小学生の子供達が見事全国大会の代表権を勝ち取る事が出来ました。先日于いては全国少年柔道大会で優勝しているので予選は簡単とお思いだとは思いますが、少年柔道に於いては各大会毎に出場ルールが異なるので、その試合で向き不向きが出来てしまいます。5月の全少では先鋒・次鋒が5年生、中堅・副将・大将が6年生と学年分けがありますが、今大会は6年生以下の学年でもOKとなります。6年生が5人揃えばいいのですが、どこのチームもなかなか5人揃えるのに苦労といったところであります。土地柄、小学6年生ともなると中学生受験も視野に入れ始め、その受験準備のためなかなか柔道中心で進学していくこうと考えを持つご父兄さまが少なくなっています。また、ここ最近に於いては色々な面で世間を騒がしている柔道界、その現況がそのまま少年柔道まで影響が出て来ているのも正直な見解といつたところです。幸い今年の小川道場は6年生が揃っていますが、思えばここ3年は揃える事が出来ず予選敗退が続き、小学生が今大会本戦出場を決めたのは実に4年振りとなりました。関東予選では全少決勝戦の相手と激突、結果は僅差負けでしたが、勝った相手が抜群の内容で優勝したのを見る限り9月の本戦ではリベンジを果たし再び日本一の座につけると確信し選手子供達共々精進しております。

一方、個人戦では今月25日広島県で開催される第10回全国小学生学

年別柔道大会(小学5年生・6年生男女各2階級)に於いては小川道場から3名が代表となりました。5年生男女2人、6年生女子1人と昨年より2人増える快挙となりました。5年生は全3名が代表となりました。5年生男女が続いての代表となりました。3人は持つている力を精一杯出して小川道場のしっかり組んで投げる柔道を全国の場で実戦してもらいたいと期待しています。また、前号で紹介した小川道場から立ったOB、OGが高校で活躍しました。6月に行われた第62回関東高等学校柔道大会に於いては、小川雄勢(修徳高校2年生)が男子無差別級で優勝。荒谷莉佳子(帝京高校1年生)が女子+78kg級優勝と2人の関東チャンピオンを輩出する事となりました。そして小川雄勢に於いては今夏のインターハイ(福岡県開催)東京都予選を優勝し、東京代表選手となり小川道場からは初のインターハイ選手となりました。道場開設8年目にして小川道場としては3月から続く、いいお知らせが毎月のように届き活気に満ちています。開設当初から湘南から日本・世界で活躍する人材育成を目指す指導を行ってきましたが、どんな事にもめげずフレンドリーな指導方法が実つて来たと実感しております。私の指導のもとで子供達が順調に成長出来るのも小川道場支援会会員の皆様のお力添えがあつての事だと確信しております。

最後になりますが、今後とも更なる皆様のご支援、ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

それでは冊子の方をお楽しみください。



第23回

於:東京武道館

# マルちゃん杯 関東少年柔道大会

平成25年

7月14日

## 大会結果

小学生の部(第5位入賞)

2回戦	東京拘置所少年柔道クラブ
小川道場 ○3-0×	X
3回戦	福生署少年柔道部
小川道場 ○4-0×	X
4回戦	まるや接骨院柔道教室
小川道場 ○3-0×	X
5回戦	古賀塾
小川道場 ○4-0×	X
準々決勝	土浦市体育協会柔道部
小川道場 ×1-1○	X



写真右から先鋒6年生小川剛生(オガワ ゴウキ)・次鋒5年生平野友萌(ヒラノ ユメ)・中堅6年生猪熊友海(イノクマ ユカイ)  
・副将6年生佐藤涼火(サトウ リョウカ)・大将5年生関野恵太郎(セキノ ケイタロウ)

## 関東大会準々決勝戦ハイライト



肩を落とす選手達



副将戦

佐藤涼火は引き分け



先鋒戦

小川剛生は引き分け



準々決勝戦、相手は全少決勝戦の相手は  
土浦市体育協会柔道部(茨城県)再び激戦



道場長…

選手達にあくまでも予選を強調!  
本戦でのリベンジを誓う



大将戦  
関野恵太郎が  
引き分けで内容差で敗退



次鋒戦

平野友前は6年生相手に  
技ありを取られ優勢負け



小川道場陣営



本会員の株嘉穂代表の末廣さまよりお弁当  
の差し入れがありました。毎年多くのお弁  
当の差し入れを頂き有難うございました。

頑張れ! 小川道場!!



中堅戦

猪熊友海は有効を  
取り優勢勝ち

# 平成25年度第10回全国小学生学年別柔道大会 県予選兼ジュニア強化選手選考会



小川道場から男子では2人が新たに神奈川県チャンピオン

平成25年6月9日(日)  
於. 神奈川県武道館

**小川道場から4名が優勝!!**

うち5年生以上の3名が全国大会(広島県開催)神奈川県選手代表選手。

写真選手右から5年生女子+40kg級平野友萌(ヒラノ ユメ)・6年生女子-45kg級瀬戸亜香音(セト アカネ)・5年生男子+45kg級関野恵太郎(セキノ ケイタロウ)・4年生男子+45kg佐藤琉絢(サトウ リュウケン)

## 各階級の戦い



6年生女子 -45 kg級決勝戦  
3年連続同門対決。軍配は瀬戸亜香音。亜香音は大会3連覇となる。



5年生男子 +45 kg級決勝戦  
抑え込みを決めて1本勝ちで優勝! 小川道場から男子では3人目神奈川県チャンピオン!



5年生女子 +40 kg級決勝戦  
開始早々払腰を決める。昨年に続いての優勝!



4年生男子 +45 kg級決勝戦  
同門同士となる。小川道場から男子では2人目の神奈川県チャンピオン!

第62回 全国総合体育大会柔道競技大会  
於. 山梨県小瀬スポーツセンター武道館

6月9日(日)  
個人戦東京都予選会



男子個人戦+100kg級優勝  
小川雄勢



決勝戦の模様

6月16日(日)  
団体戦東京都予選会



男子団体戦では準優勝で本戦出場



団体戦決勝リーグの模様

全国大会は福岡県博多市で開催。健闘祈る!

第62回関東高等学校柔道大会  
2013年6月2日(日)  
於. 山梨県小瀬スポーツセンター武道館



小川道場OB&OGも黙ってはいません!

無差別級優勝の雄勢(修徳高校2年生)と+78kg級優勝の莉佳子(帝京高校1年生)

### 決勝戦の模様



雄勢



莉佳子

道場で知識を高め、体力もつけ両方あわせもつて、文武両道鍛えていただきたい。

第4回目

インタビュー

小川道場支援会

# 末廣 由岐夫

株式会社 嘉穂 代表取締役

— 小川道場とかかわるきっかけは？

末廣社長

小川さんの先輩に元東京新聞の今先生という方がおられまして、私はこの先生と30年くらいお付き合いがあります。今先生は小川さんを学生時代から知つておられるので、今先生を通して小川さんを紹介していただきました。プライベートで、3人でお会いするようになつて7～8年経ちますが、その後で支援会に協力させていた

Message!

小川道場を応援していただいている支援会のメンバー紹介。  
第4回目は主要大会では毎回自社特製お弁当「必勝弁当！」の差し入れをして頂いております「株式会社嘉穂」を経営される末廣由岐夫社長(60)にお話をうかがいました。末廣社長は支援会メンバーでは数少ない柔道経験者で、柔道家の立場から助言をいただいております。かつては実業団の柔道部監督を務め、少年柔道大会の運営にも携わった経験から、現在の少年柔道に対する思いを語っていただきました。



だいております。

末廣社長は福岡の名門、嘉穂高校(今夏インターハイ福岡県代表)から中央大学と柔道でご活躍されました。マルちゃん杯(全日本少年柔道大会)の創設にもかかわられたとか？

末廣社長

私は大学を出ると国鉄(現JR)に入りました。柔道ではケガばかりしました。



雑穀おにぎり専門店mai mai新橋店前にて末廣社長と記念撮影

ていたので、柔道から逃れようと思つたんです。それが、国鉄では人事課におりましたが、東洋水産に研修に行くことになつて(柔道部の)監督をさせられまして。それで東洋水産がマルちゃん杯柔道大会を始めることになりました。九州で第1回大会を開催しました。当時はお子さんみなさんにミニのカップラーメンを配つたりしましたね。

—現在の少年柔道のあり方に違いは感じられますか?

末廣社長 昔の、我々の時代はほつたらかしといふか、すべて道場の先生にお任せしていました。それが途中から親御さんが元気になられましたね。いか悪いかは別として、私はやはり道場の先生に子供さんを一任される方がいいと思っています。ただ、どこの道場でもこのことに関しても四苦八苦されているようですが…。

—現在の小川道場はどう見られていますか?

末廣社長 素晴らしいです。寺



お二人ともお店の中で従業員に変身

小屋的な感じがいい。小川さんと話してわかるのですが、少年柔道は強い選手を作るより、心を鍛える、精神面を鍛えることで、たくましさ、優しさを身につけて人間を鍛えていくというこ

とです。この考え方は素晴らしい。ただ、柔道が強いだけでは面白くないですし、人間的には伸びません。先日、修徳高校の大森監督と話しましたが、まさにそのようなことを言つておられた。

—今後の小川道場に望むことは?

末廣社長 今のスタイル、寺子屋スタイルで、人間教育を続けていつて欲しいですね。道場で知識を高め、体力もつけ両方あわせもつて、文武両道鍛えていたい。だきたい。親御さんの立場でも、これは非常にありがたいことだと思います。学校で教育できな部分を小川道場がフォローしていく。例えば礼儀に関してのことです。手前味噌になりますが、母校の中央大学では強い時も弱い時も道場に入る際には1年生から4年生まで大勢が並

人間形成を第一に考えるのが一番ですね。

—末廣社長は支援会の中では数少ない柔道出身者です。

末廣社長 いやいや、今先生と私は少しかじつただけですので。

ただ、会合の場で父兄の方と意見交換させていただくのは良いことです。先日の祝勝会でも親御さんとお話できて良かったですね。

—今後的小川道場に望むことは?

末廣社長 おにぎりもそ

うですが、基本的には駅弁を駅に納品する会社です。東京駅などに納品させていただいています。

—最後に小川道場の目標をお願いします。

末廣社長 先ほども申し上げた通り、私は柔道の常勝チームである必要はないと思います。必要なことは内面的なものの育成です。ですから「小川道場塾」になつてほしいと願っています。

川道場でもそれをしてくれます。小川道場でもそれをしてくれるので、非常に気持ちがいい。それも強制ではなく、自然な形でやられていますからね。

—末廣社長は「株式会社嘉穂」を経営されています。「雑穀おにぎり専門店 main mai」を開設されています。

# 2013年5月27日(月) 茅ヶ崎市特別表彰式

於.茅ヶ崎市合同庁舎市長室 17時~

子供達が表彰される事になりました!



市長を囲んで…



翌日の朝日新聞朝刊  
湘南版にて掲載



記念盾と賞状

## 優勝旅行 ☆ディズニーリゾートの旅☆ 2013年5月某日



相馬会長と全員で…

小川道場強化クラス  
お約束が実現!!



相馬会長が選手全員に  
帽子をプレゼント



夕食はシーで乾杯!

## 小川道場支援会湘南支部主催 第10回全国小学生学年別柔道大会 & 第62回全国総合体育大会柔道競技大会壮行会 平成25年7月6日(土) 於.小川道場



写真左:相馬会長が所用のため小林副会長が代表を務めました。  
右:未廣さまが各選手に激励金を贈呈しました。

## 強化小川クラス中学部・全国中学校大会神奈川県予選 平成25年度第47回神奈川県中学校総合体育大会 第56回神奈川県中学校柔道大会 2013年7月28日(日)~29日(月)

### 個人戦の部



全国の切符までおしくもあと1歩。  
関東大会出場権獲得!

男子  
-81kg級準優勝  
玉代勢将太



全国まであと1歩。  
来年に期待。

女子  
-48kg第3位  
岡崎みゆ



団体戦は小川道場学区域の茅ヶ崎市立第一中学校で出場。3回戦で惜敗。



引率の顧問の先生と  
今日参加した全員で

小川道場支援会(サポーター・カンパニー)

# 平成25年度小川道場支援会指定強化選手

今年度の指定選手は下記の選手となりました。1年分の月謝・強化遠征費が支援会より支給されます。



小川道場支援会の体制が一部変更となり、小川道場支援活動は下記の通りとなります。

## 群馬支部

- 学金関係
- 激励金関係

## 湘南支部

- 大会参加費
- 遠征費
- 道場修繕
- その他

また、これに伴い小川道場支援会役員も変更があり、新役員は下記のとおりとなります。

会長 相馬秀幸

副会長 大久保與志雄

副会長 小林茂樹

統括本部長 佐藤則夫

事務局長 小川葉子

顧問 吉原俊夫

相談役 木村孝

## 群馬支部

支部長 大久保與志雄

副支部長 吉原俊夫

## 湘南支部

支部長 相馬秀幸

副支部長 小林茂樹

支部統括本部長 佐藤則夫

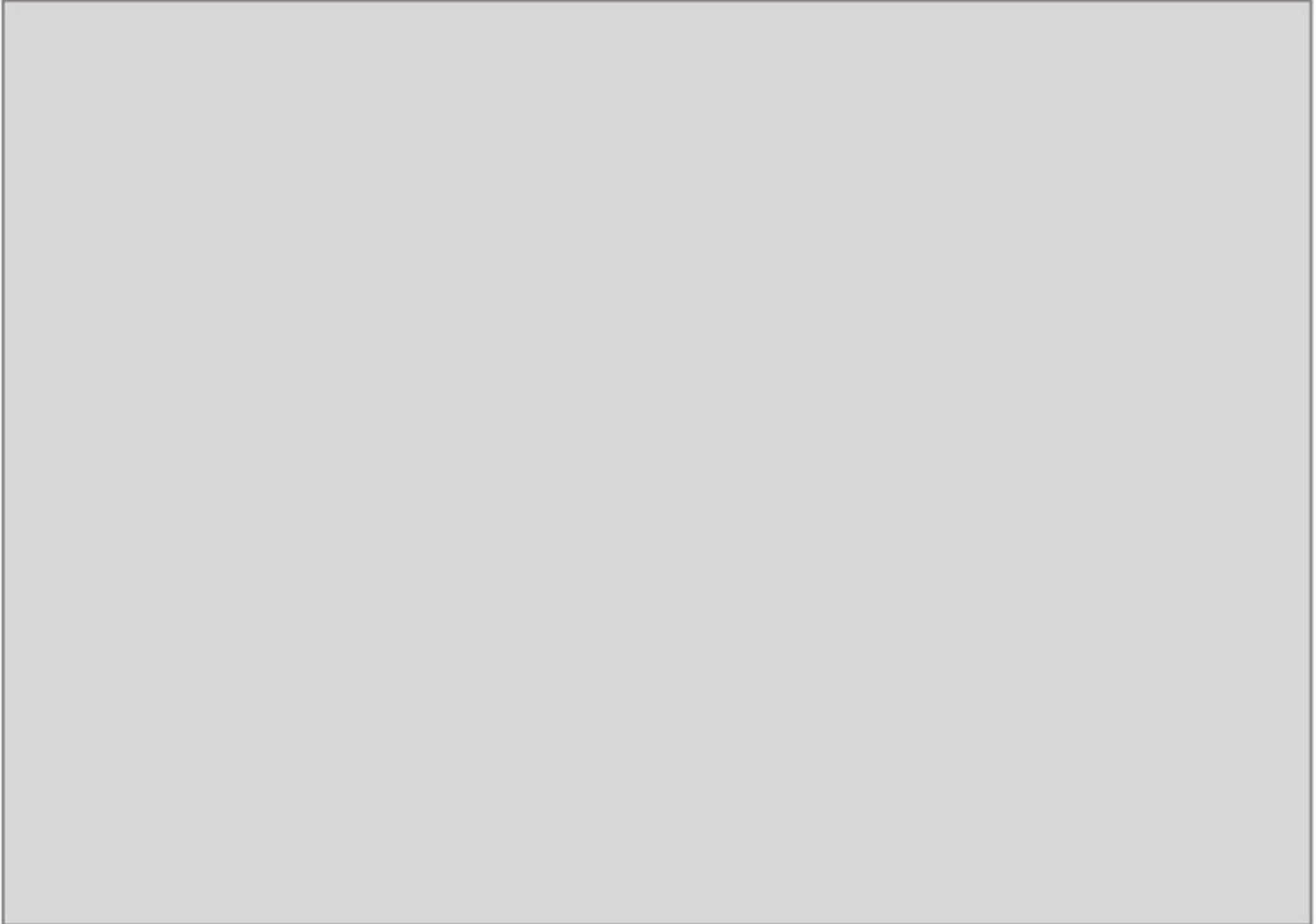
支部事務局長 佐藤力哉

※群馬支部は大久保副会長ご関係者のみとなっております。以外の者は湘南支部となります。ご了承ください。

## 小川道場支援会募集中

株式会社 今出川建設 / 株式会社 エバーグリーンホーム / 株式会社 湘南マツダ

ウスイホーム 株式会社 / 株式会社 嘉穂 / 上野住設 株式会社 / 株式会社 サトウ / 有限会社 中沢タイル工業



お客様の笑顔の追求こそ、私たちの使命。

時代の変遷の中で創造と挑戦を繰り広げ、  
お客様の笑顔のために「誠実」な  
企業であり続けたい。



●印刷全般 ●販促広告専門印刷 ●販促全般のサポート ●広告全般のプランニング・デジタルデザイン ●オリジナルCD-ROM制作 ●オリジナルホームページ制作・メール配信 ●会員管理システムの企画及び販売 ●総合広告代理業

 **SONIQUE**  
ソニック株式会社 <http://www.sonique.co.jp/>

本 社  
〒373-0019 群馬県太田市吉沢町1035-5  
TEL.0276-37-8800(代) FAX.0276-37-8811  
東京支店  
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂一丁目20番8号 新パークビル9F  
TEL.03-5456-1019(代) FAX.03-5456-1024

さいたま営業所  
〒339-0056 埼玉県さいたま市岩槻区加倉一丁目31番63 日本システムハウス(有)2F  
TEL.048-749-8558 FAX.048-749-8559  
宇都宮営業所  
〒320-0847 栃木県宇都宮市鴻巣町19-18 福井ビル1F  
TEL.028-610-9501 FAX.028-610-9502